

「つん、何？」やまたのおるち伝説」の撮影が市内各地で行われました。



今期分の撮影無事終了

社を訪れ、映画の安全祈願を行った後、会場を神楽の宿に移して制作発表がありました。

天候により撮影スケジュールの一部変更することもありましたが、9月15日には今期分（全体のおよそ9割分）の撮影が無事終了しました。

この映画には、主人公役松澤 傑さんや平田 遼さん、ヒロイン多賀子役に柳沢ななさんをはじめ、その友人役に松澤 傑さんや平田 遼さん、ヒロイン多賀子役に柳沢ななさん、宮崎美子さんらベテラン陣も共演、脇を固めています。

撮影を終えた錦織監督は「地元のみなさんの協力・支援もあり、良い作品が撮れました。来年の完成を楽しみにして下さい」と話していました。

「つん、何？」は、来春の斐伊川堤防などでの撮影シーンを加え、来年秋季の公開を予定しています。



大東七夕まつりの再現シーンには約400人のエキストラのみなさんに参加していただきました。

来年の春にも映画の撮影が予定されていますので、引き続きご理解とご協力のほどよろしくお願ひします。

映画に関するホームページ <http://www.unnan-movie.com/>



現在、中国横断自動車道尾道松江線（仮称）の吉田掛合インターチェンジ（以下IC）から県境間の用地買収と補償の契約が進んでいます。

この区間は、昨年度用地測量を行った吉田町地内、延長12・3km。今年度に入り、関係地権者の方に説明会を開催しながら協力をお願いしてきました。

8月22日に吉田健康福祉センターで行われた集団調印をはじめに現在も契約が進められており、8月末現在、面積にして約34%余りを終わっています。

今後は市外や県外在住の方々とも契約を交わしていき、完了次第本線の工事が発注される予定です。

三刀屋木次ICから（仮称）吉田掛合IC間については、既に本線工事が発注されており、高速道路の早期完成に向けて工事が始まっています。

高速道路の建設は、雲南市のみならず島根県も重要施策として取り組んでおり、今後とも関係者のご理解とご協力を得て、一日でも早い開通をめざします。

建設すすむ 高速道路

中国横断自動車道尾道松江線

（仮称）吉田掛合IC～県境間 用地契約調印



自然の中で朝から元気！

チャレンジサマーキャンプ

8月22日から25日までの4日間、大東町にあるかみくの桃源郷を会場に「チャレンジサマーキャンプ」が開かれ、市内の小中学生9人が参加しました。

これは、早寝早起きや朝ごはんの慣習化などをめざした取り組みの一環として、教育委員会が今年はじめに企画。キャンプには、島根大学の学生3人も加わり、子どもたちは、テント設置や自炊、紙すき、溪流散策などの野外活動を体験し、夏休みの思い出づくりをしました。

今後、教育委員会では、ノーメディアデーの普及活動や親子でつくる朝ごはん教室などを展開し、子どもたちの生活リズムの向上につとめます。



テレビもゲームも無い自然の中で、仲間との共同生活に挑戦。各班の島根大学の学生リーダーとの交換日記もしました。

赤川河川改修工事全工区完了

山田川改修工事竣工

平成2年に着手した山田川（赤川支川）の河川改修工事がこのほど終了し、8月25日には、新しくなった横当橋（大東下分地内）付近で竣工式が開催されました。

山田川河川改修工事は、昭和36年、39年の水害を受け、昭和40年から着手されてきた国庫補助事業・赤川河川改修事業の最終工区。延長600

mの河道改修に伴う道路橋・農業用堰・樋門整備等が約14億円をかけ施工されてきました。

このうち横当堰（堰高0.7m）は、手動による水量調整機能を備えるほか、河川生物の生息に配慮した魚道が設置しており、この日も近くの子どもたちが水遊びを楽しんでいました。

